



福島中だより

【重点教育目標】認め合い、支え合い、未来を切り拓く生徒の育成（3年目）
【生徒会スローガン】日 笑（にっしょう）

令和7年度
福島中学校学校通信
10月31日（金）
第 7 号

バトンタッチ

福島町立福島中学校長 助川 剛

10月も末になり、朝夕は暖房が必要なくらい冷え込むようになりました。数週間前までは日中は汗ばむ日々が続いていただけに、秋を通り越してしまって、冬目前という感じです。

本校では10月から生徒会活動は新体制となりました。生徒会役員立会演説会・選挙が10月15日に実施され、後期生徒会書記局が選任されました。それに合わせ、後期の学級役員、各専門委員が選出されています。早速、後期1回目の専門委員会が開催され、本日、生徒総会が開催されました。

後期の生徒会書記局メンバーは、1、2年生です。今まで3年生がリーダーとして引っ張ってきた、生徒会書記局、専門委員会を、今後は1、2年生がリーダーとして引っ張っていくことになります。

今年度の3年生は、4月の対面式以降、いじめ撲滅集会などの生徒集会や各行事、部活動など様々な場面で活躍してくれました。福中藝術祭ではリハーサルを重ね、自分たちの役割を、自分たちの力で果たしていく姿をたくさん見ることができました。3年生が示してきたリーダーとしての姿勢を、これからは、1、2年生が引継ぎ、自分たちの力でよりよく、達成感のある活動にしていくことになります。まさにバトンタッチ。福島中の新たな歴史の作り手は、1、2年生へと受け継がれました。これからの活躍と成長に期待しています。

保護者、地域の皆様、新たに学校をリードしていく1、2年生の活躍をぜひ、ホームページや、本校に直接来校いただきご覧ください。これからも本校の教育活動と生徒に温かいお声かけをお願いします。



生徒の活躍のようすは、福中ホームページ内ブログでご覧いただけます。